

2009～2010年度  
国際ローター-テーマ



『ローターの未来は  
あなたの手に』

# KAWASAKI TAKATSU R.C.

第2590地区第3グループ 川崎高津ロータークラブ

2009～2010

事務局：〒213-0041川崎市高津区溝口2-14-1むらたビル3F  
 例会場：ホテルKSP TEL 044-819-2211  
 例会日：毎週木曜日 12:30 / 毎月第4週 18:00  
 会長：福住 亮雄  
 幹事：細谷 和彦



R.I.会长  
John Kenny

クラブ年度テーマ 『まず行動、そして誇りを持とう！』

## 点鐘・開会宣言・歌唱

福住 亮雄会長 「君が代」「奉仕の理想」

## お客様

佐藤文隆様(高津消防署 署長)  
 三田久夫様(高津消防団 団長)

## 祝慶事

入会記念 三家 護会員 昭和60年10月24日

## 報告

### 会長報告

\* 米山記念奨学会より2008年度決算報告書、事業報告書、豆辞典が届いております。お目通し下さい。

### 幹事報告

\* 神奈川県立養護学校より、大規模地震など災害時の『障害児・者、高齢者等援護者支援のための防災シミュレーション「避難所設営訓練」への参加協力依頼』が届いております。

日時：1. 10月10日・17日・24日(土)13:00～

防災ボランティア養成講座(土曜3回)

2. 10月31日(土)9:00から13:00シミュレーション訓練

場所：10月10日・17日高津市民館、

10月24日・31日高津養護学校

1日だけ参加も可能です。

詳細、お申し込みは事務局までお願いします。

\* 高津消防ボランティアの会より賛助金の依頼が届いております。

### 近隣クラブ 例会変更のお知らせ

\* 川崎中央RC:10月5日(月)移動例会 国会議事堂

\* 川崎南RC:10月6日(火)移動例会 川崎横浜ビブレ

\* 川崎宮前RC:10月6日(火)17:00～

移動例会「川崎競馬場」

\* 川崎マリノアRC:10月15日(木)17:30～

移動例会「くすの木」

\* 横浜あざみRC:10月21日(水)を22日(木)18:15～

に変更 チャリティコンサート アートフォーラムあざみ野

\* 川崎鷺沼RC:10月28日(水)移動例会 茨城ヤマト工場

\* 川崎日吉RC:10月29日(木)休会

近隣クラブ より会報が恵送されております。

お目通し下さい。(順不同) \* 川崎高津南RC

諸事お知らせ

\* 10月よりローター-為替レートが変更になります。

2009年10月より 1ドル=90円(9月は94円)

\* 次週10月8日(木)の例会プログラムは米山記念奨学生 包 海笑さんの卓話です。

## 第13回 例会記録

通算：第1164号

例会日：平成21年10月1日

発行日：平成21年10月8日

今週のプログラム：「会員卓話」

次週のプログラム：「米山奨学生卓話」

ニコトネーションメッセージ

\* お客様(順不同)

\* RC会員(敬称略)

福住亮雄 消防署長様、消防団長様、ようこそいらっしゃいました。

三家 護 10月3日に甥っ子の結婚式に帰省します。34才、やっと決まりました。

本藤光隆 石川さん、本日の卓話楽しみにしています。

安原正洋 なかなか出席できず申し訳ありません。

時間を作り、出来る限り顔をお見せしたいと思います。

	件	合計	累計	目標額	達成率
ローター財団	15	15,000	153,000	336,000	45.54%
米山奨学会	15	15,000	144,000	560,000	25.71%
ニコBOX	16	16,000	307,000	1,000,000	30.70%
フレンドリーBOX	15	15,000	184,500		

	会員数	出席義務者	欠席数	出席率	MU	前々回修正
本日	29	25	5	80.00%		
前々回	28	24	3	9月17日分	3	100.00%

### クラブ会報委員会

石川演慶委員長 福嶋 徹副委員長

茅根正之委員 相馬 元委員

編集担当：石川演慶



## 会員卓話「R-ｸﾞﾙｰﾌﾟの職業奉仕と私の飲食事業における職業観」石川演慶会員

皆様こんにちは。本日は10月の職業奉仕月間という事で私が卓話をする事となっておりますが、今日の卓話を本藤職業奉仕委員長より依頼を受けた時、一瞬お断りしようかなと思いましたが、卓話は余り得意でないからであります。実は3年前、苦い経験をしています。

私が地区の職業奉仕委員長を仰せつかった年度で10月の職業奉仕月間で各ｸﾞﾙｰﾌﾟより卓話の依頼を受け各ｸﾞﾙｰﾌﾟを回りました。某ｸﾞﾙｰﾌﾟで卓話を始めて暫くすると異常な雑音が聞こえてきてそれが段々大きくなって来ました。発生源を探したところ会員が眠っていて鼾をかきだしたのが分かりました。

私は腹が立ちましたが、そもそも原因を作ったのは面白くない卓話をしている私ですので怒る訳にはいかないのです。私の卓話は面白くないのだと悟りました。この事が今回の卓話をお断りしたいとする理由ですが、一方R-ｸﾞﾙｰﾌﾟは勉強する場所と考えておりますので、苦手なお役を引き受ける事は苦手への挑戦となりますので、面白い卓話ができるよう勉強しよう今回お引き受けした次第です。

従い本日の卓話は、私が現在一番時間と労力をさいております飲食事業とR-ｸﾞﾙｰﾌﾟの職業奉仕についてお話をしたいと思います。挑戦するという観点よりパワーポイントを使い、笑いをとる事を心がけますので笑いがとれましたら“おひねり”でも頂戴したいと思います。

さて、私が飲食業に入ったきっかけは、長年の懸案でありました溝口駅前再開発事業が動き出し、再開発ビルが完成する1997年9月でありました。地権者としてビルに入り商売ができる立場となっておりましたので繁盛する可能性が高い飲食業を選びました。この時点では全くR-ｸﾞﾙｰﾌﾟの職業倫理観はありませんでした。お客様が沢山集まり楽しんで頂きたいのでイタリア語で公園という意味をもつ有限会社ラビアツァという会社を設立し、その当時繁盛店であった南欧レストラン マートマートのランチバーとなりました。一階出入口を確保すれば繁盛店間違いなしという事で、地権者の立場を利用し一階裏手入り口を確保して期待を膨らませて開業した訳であります。

しかしながら蓋を開けてみると、飲食店の立地で1階は悪く、上層階の飲食街がベストという状態が形成されており、初月より赤字の連続で立地が好転する見込みもないので廃業も選択肢として考えました。しかし地元で知り合いも多く、格好悪い止め方もできないので当時爆発的な繁盛店で売り出し中の牛角店に加盟し赤字を埋める対策を取りました。

これが功を奏し会社として黒字となり、積極的な対応が可能となったので南欧レストラン マートマートを閉店し、新たに銀座に本格的イタリア料理店を開店する事に致しました。これを機会に飲食業を本格的に取り組む事を決意し会社の体制を充実する為、基本より飲食業を勉強する事にしました。飲食業は人々に飲食を通じ喜びを与えると共に健康維持に必要な栄養を提供する商売であり、和食を広める事は生産農家を元気づけ日本の食料自給率が高まる事などの因果関係が分かりました。

これらの事柄やR-ｸﾞﾙｰﾌﾟの職業奉仕の哲学を参考として2008年8月に当社の企業理念を策定しました。

これにより会社はお金を稼ぐだけの場所では無く、もっと大きな目的をもった組織である事を社員に認識させ会社の一体化に成功しました。今年9月3日には念願であった和食の独自店“宝どり”を浅草に開店出来ました。現在都心を中心にイタリア料理店、和食店、そば居酒屋、焼肉店など4業態合計6店舗を運営しております。更なる飛躍に向け頑張りたいと思います。

